

2026年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：鈴木 蘭美（すずき らみ）

現 職：ARC Therapies 株式会社 代表取締役社長
ARCHIMED GROUP マネージングディレクター

略 歴：1999年 ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン 医学博士号取得
2001年 1月 ITX コーポレーション（英国）
生命科学系ベンチャー投資ファンド責任者
コーポレートベンチャーキャピタル ライフサイエンス担当リ
ーダー
2004年 4月 エーザイ・ヨーロッパ（英国）欧州事業開発部
アソシエイトダイレクター がん領域担当（他領域兼任）
2006年10月 エーザイ株式会社事業開発がん領域 担当課長
2014年10月 同 グローバルビジネスディベロップメントユニット プレジ
デント
2016年10月 同 事業開発担当 執行役
2017年 4月 ヤンセンファーマ株式会社 メディカル事業部門本部長
2020年10月 フェリング・ファーマ株式会社 最高経営責任者兼代表取締役
2021年11月 モデルナ・ジャパン株式会社 代表取締役社長
2023年 8月 モデルナ・ジャパン株式会社 代表取締役
2024年 1月 ARC Therapies 株式会社 代表取締役社長 CEO（現任）
ARCHIMED GROUP マネージングディレクター（現任）
ヘパリスファーマ株式会社 社外監査役（現任）
2024年 2月 スペラファーマ株式会社 社外取締役（現任）
マネックスグループ株式会社 社外取締役（現任）

経営協議会委員の在任年数：4年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：該当なし

【選考理由】

鈴木 蘭美 氏は、2021年11月にモデルナ・ジャパン株式会社代表取締役社長に就任しており、それ以前は、エーザイ株式会社事業開発担当執行役、ヤンセンファーマ株式会社メディカル事業部門本部長、フェリング・ファーマ株式会社 最高経営責任者兼代表取締役などを歴任し、医療現場における幅広い経験と知識を生かして様々な事業活動を統括するなどグローバルなネットワークを有している。また、文部科学省のライフサイエンス委員会を含む複数の政府委員会にも参画した経験や日本医療研究開発機構（AMED）や日本科学技術振興機構（JST）、理化学研究所が推進する複数の研究プロジェクトの顧問・審査も務めた経験から、人類社会が直面する地球

2026年4月1日現在

規模の課題に関し、東京大学が有するあらゆる分野の英知を結集してその解決に取り組むことの重要性に理解と共感を示されている。2022年4月からは経営協議会学外委員として、本学の経営に関する重要事項についての有益な助言を与えていただいている。

以上のように、その経歴から、同氏が経営に関する専門的知見など高い識見を有し、大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べるとともに、必要な助言を与えられること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経営協議会の学外委員の選考方針等について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。